本紙は女性による平和と平等を推進します

回覧

発行所
㈱全国婦人新聞社
〒160 本社　東京都新宿区西新宿3―7―28　宝幸西新宿ビル
電話03(343)1846代表
振替口座　東京　172320
〒543 支局　大阪市天王寺区勝山2―202
電話06(771)7415

全国婦人新聞

ご購読料
1年　3,000円
(郵送料とも)
現金・切手・振替で前納
(月3回発行)
10日・20日・30日

あらゆるニーズに応えて
溶解パルプ・製紙パルプ・上級紙
新聞用紙・クラフト紙・加工紙
化成品・医薬品・建材・外材
豊かな文化をきずく
山陽国策パルプ株式会社
東京都千代田区丸の内1 4 5☎(03)211-3411(代)

苦節10年ついに完成

日本婦人問題資料集成

女性だけの出版社が価値ある仕事

ドメス出版社の「日本婦人問題資料集成」全十巻がこのほど完結した。婦人問題資料の集大成の仕事は日本で初めてのことだ。女性史、婦人問題研究者に、今後どれほどプラスになるかはかりしれない。ひと口に十巻というが、一巻の厚みが最高で九二六㌻。大体八〇〇㌻以上。平均して一巻あたり原稿用紙三千五百枚（四〇〇字）。掲載資料、全巻で千四百五篇。気が遠くなるほどぼう大なものだ。企画以来十年余りかけたこの貴重な出版が、社員わずか三人という女性ばかりの小さな出版社がなしとげた事業であることも、忘れることの出来ないことであろう。

人を得、時を得て
集めた資料千四百五篇
図書館・研究の手掛り

第一巻　人権（編集・解説　市川房枝）一万二千円、第二巻　政治（市川房枝）一万二千円、第三巻　労働（赤松良子）二万一千円、第四巻　教育（三井為友）一万二千円、第五巻　家族制度（鵜沢雍彦）九千円、第六巻　保健・福祉（一番ケ瀬康子）一万二千円、第七巻　生活（丸岡秀子）一万二千円、第八、九巻　思潮（丸岡秀子）上巻八千五百円、下巻　一万二千円、第十巻　近代日本婦人問題年表（編集　丸岡秀子、山口美代子）七千五百円。

橋渡世代の任務

この企画が生まれたのはちょうど十年前だった。当時、ウーマンリブの運動のたかまりの中で、ドメス出版社にも外国の婦人の婦人問題の着書の翻訳の話がちこまれたりした。同社の鹿島光代編集長は、こんな風潮の中で、外国のものの紹介より日本の婦人運動の歴史の再評価が大切ではないかと思った。そして、婦人運動の先覚者たちが、元気に現役で活躍しているいま、資料の集大成をしてこれからの世代に残しておくことが、自分たち〝橋渡しの世代〟の任務ではないかと考えた。

五年目に第一冊目

こうして企画、編集に入るが、ともかく大変な仕事だった。これは資料集である。婦人問題、特に婦人の人権の確立のためというテーマを定め、諸先達はどうたたかったか（婦人の運動）、民間の運動、社会の動き）、支配権力者はどう対処したか（政府、行政、議会の動き）、声なき庶民はどう生きたか…この三者の関係を一つのテーマごとに法令、議事録、新聞記事、論文、チラシ…あらゆる資料で浮き彫りにしようというのだ。推測や記憶でない〝資料〟、埋もれているものを探し出す仕事でもある。第一冊目が発刊するまで五年かかった。

苦しい資金ぐり

ドメス出版社は前述のように小さな出版社だ。ことしで創立十三年になる。最初、〝生活学〟の本を出版する会社としてスタートした。生活学から子どもの問題、老後の問題という風に発展し、こうした問題のすべてにかかわる婦人の問題を出版するようになっていた。創立三年目にこの〝大事業〟の企画が始まる。大変だった。金銭面にも恵まれない小さな会社だ。「コピー代にもケチケチしまして…。資料を見つけたら片はしから複写して行けばいいのですが、それが出来なくて、よく考えてからコピー。実は掲載収録した資料の約三倍くらいしかコピーをしていないのです。大ところの編集でしたら、こんなこと考えられないでしょうが…。」

企画から五年たってようやく刊行が始まる。地味なものだし、世間的にもてはやされるものではない。右から左に売れるというものでもない。資金ぐりも大変だった。

国際婦人年が幸い

編集度を入れて三人という小さい会社が、この仕事に手をとられて、〝ほかの部門〟まで手がまわらず、〝婦人問題〟の出版ばかりが多くなってしまった、という風なこともあった。

一九七五年。企画がスタートした時は夢にも思わなかった〝国際婦人年〟が始まった。婦人問題への関心がにわかに高まりだす。これは、この大事業の完成にとってもラッキーなことだった。

苦節十年、全十巻が完了したいま…朝日、毎日など各新聞はこぞってこの事業をたたえた。

鹿島さんはいう。「〝時機を得た〟と思うのです。これがもし五年早かったら、これほど注目されなかったかもしれませんし、五年遅くても、婦人運動の諸先達の方がつぎつぎにたくなられてうまく行かなかったかもしれません。〝人を得た〟と思います。

残念、市川さん

それにつけても、完結を待たずに、二、三巻の編者、市川先生が亡くなられたのは、本当に残念でたまりません。先生はあのお忙しい身体で本当にこの仕事にうちこんでくださいました。先生の記憶力のすばらしさにもびっくりしたものです。これなら、こんな資料があるはずだといわれ、捜してみつかったことが何度もありました……。」

図書館にはぜひ

「資料集成をぜひ、全国の図書館で買い揃えてください。」と鹿島さんはいう。たしかに家庭で買うには高すぎる本だ。また、資料を読むのは、しろうとにはなかなか骨の折れることだ。公共の図書館で揃え、必要な時必要な人に提供するよう備えておくべきだろう。こんな中でやはり同社発行の「婦人思想形成史ノート上、下」（丸岡秀子著、下巻は近刊）が、婦人の学習グループなどでよく読まれているのが鹿島さんを喜ばせている。これは、資料集成の八・九巻「思潮」の解説をふくらませ、資料を少し入れたもので、これを学習する中で婦人問題に興味を持ち、本格的に資料集成を読み出した人もいるという。

十巻揃った資料集成と〝生みの親〟の鹿島さんを、一しょに写真に撮ろうと思ったが、本だけ、と断わられてしまった。編集者は表に出ないというモットーを、貫ぬき通している人である。

生前の市川房枝さんも編集責任者として熱心にこの仕事に打ち込んだ

よくぞこれまでダッシてと絶賛を浴びた「日本婦人問題資料集成」

大年表に心血注ぐ
国会図書館七人の女性

編集責任者の一人丸岡秀子さん

項目にして一万余

この十巻の中でも「一番大変な作業だった」と鹿島さんがいい、実際的にももっとも役立つ本になるのではないか、と見られているのが第十巻の「近代日本婦人問題年表」だ。昨年五月に刊行されたが、明治元年から昭和五十年まで百年余、一万余の項目、五〇〇㌻に及ぶ。これだけ内容のある詳細な婦人年表が出るのははじめてのことだ。

同巻は丸岡秀子、山口美代子編となっているが、実際の仕事は山口さん（国立国会図書館法律政治課）を中心とする、国立国会図書館の七人の女性司書の手で行われた。

山口さんたちは婦人解放の歴史を単なる事実の羅列でない〝女性史を読む〟年表として構成したいと考えた。婦人の問題は幅広く、どこまでを婦人の問題とするかむずかしいが、〝資料集成〟の名著に対応するものにしたいと申し合わせた。七人のメンバーが明治一人、大正一人、昭和前期二人、戦後三人と分かれ、手分けして項目を集めはじめた。これは大変なことだった。既成の年表や資料に載っていること——しばしばあることだが、たまたま最初の本がまちがって引用するとこの本をあとの人がそのままつかって、まちがいがそのまま定着してしまうことがある。

原典主義貫く

項目採集は厳正に〝原典主義〟をとり、確実に考証した。

ローカルなものも女性史上に意味を持つものであれば、出来るだけ拾いあげた。ただ一般社会だけでなく、〝革新陣営〟も女性問題に無関心。組合や学生運動の資料にも婦人問題に関するものが少なく、大変困った。

こうして拾いあげ、カードに書いて行った項目は四万件以上。山口さんらは、はじめこれを、労働、福祉などテーマ別に編集したいと思ったが、これは一つのことがらがあまりにも多くのテーマに重なりあうので、とうてい不可能。一つの年表にした。四万件の項目はふつうの人は、何年に何があったか、よく覚えているわけではないからとうてい使いこなせない。索引のない年表なんて無意味ということなのだが、この索引づくりが大変。内容を件名化し、掲載該当年月日を記入し……。内容を項目にするのもむずかしい、抜け落ちがあってもいけない。カードに移しかえる時にミスをすると、あとで発見するのがむずかしい。本来の校正と併行しながら、本文以上に気をつかう。本文三九㌻、典拠文献一覧二〇㌻、索引七五㌻。ぼう大な索引だが、事項見出し二六一〇、人名見出し一二三〇の索引を見ると、それ自体がその団体の、その個人の歴史を凝縮しているようで興味深い。しかし、ここまで仕上げるまで〝資料の専門家たち〟にとっても苦渋にみちた作業で〝もう二度とこんな仕事はしたくない〟そうだ。

四度も組直し

実際の記述に入るとまた大変。年表だから、ダラダラ書くわけには行かないが、多少記述がないとそのことがらの意味がわからないことがある。どの程度まで書くか——。ようやく原稿があがってからも、あとからこれはという事実が入ったりすると、どうしても入れたい……。印刷の段階で四度組み直したという。

組みあがり、何度か校正のすんだ段階で、〝索引づくり〟に入った。これだけぼう大な年表だと、ふつうの人は、何年に何があったか、よく覚えているわけではないからとうてい使いこなせない。索引のない年表なんて無意味ということなのだが、この索引づくりが

足かけ6年の月日

この年表づくりは足かけ六年の時日をつかっている。七人の中にはその間に結婚した人もおり、子どもを二人生んだ人もいた。整理・編集の時は年休をとったり連休を利用して、合宿して仕事をすすめた。職場と、家庭と、ただでさえ忙しい婦人たちが、その余暇でこれだけの仕事をつくりあげたのである。

山口さんたちは、この年表を使った人たちに「ぜひ〝使い勝手はどうだったか、批評をよせてほしい」と望んでいる。

平和を希求する婦人団体はいま
——沖縄で地婦連全国研究会

平等、発展、平和をめざす「国連婦人の十年」は後半期に入り、婦人に対するあらゆる差別撤廃の実現に向けて、ますます強力な取り組みが望まれている。さらに今年は国際障害年。障害をもつ人々の問題解決に全国民が努力しなければならない年だ。

世界に目を向けると、国際情勢はますます深刻の度を増し、平和の脅威、動乱の危機に立たされた緊迫感さえある。身障者の福祉の促進も婦人の差別撤廃運動も人類の平和なくして叶えられるものではない。平和を希求する婦人団体はいまをすべきか——という趣旨のもとに、全国地域婦人団体連絡協議会・沖縄県婦人連合会は、十月二十八日に沖縄で「第二九回全国地域婦人団体研究会」平和と福祉に貢献する組織活動」を開く。

内容は、第一日目は分科会、二日目が大会となっている。

分科会のテーマ及び助言者は——

第一分科会「組織の問題」主体的活動と他団体との連携活動、あらゆる差別を排除するための組織活動について。助言者は那覇市立高良小学校校長・赤嶺千寿子氏、沖縄県社会教育主事・大城節子氏。

第二分科会「教育の問題」次代を担う青少年の問題、婦人の生涯学習について。助言者は、沖縄タイムス・宮城鷹夫氏。沖縄婦人少年室長・保坂栄氏。琉球大学法学部社会学科教授・安谷屋良子氏。沖縄県社会教育課長・池原秀光氏。

第三分科会「くらしの問題」公共料金、物価高、大増税への対応、省資源問題、公害問題への取り組みについて。助言者は、沖縄振興開発金融公庫副理事長・久場政彦氏。沖縄県公害衛生研究所衛生化学室主任研究員・金城喜栄氏。琉球大学経済学科教授・山田将晃氏。沖縄県公害衛生研究所長・吉田朝啓氏。

第四分科会「福祉の問題」障害者の〝完全参加と平等〟実現への取り組み、婦人の老後を考える。沖縄県婦人連合会長・崎原永著氏。沖縄県青少年婦人課長・安次富初子氏。琉球放送報道部長・稲福健蔵氏。ありあけの里所長・金城妙子氏。

第五分科会「平和の問題」家庭における平和教育、日本の平和・世界の平和をめざすための行動。助言者は、沖縄国際大学商経学部経済学科教授・玉野井芳郎氏。琉球新報論説委員長・外間正四郎氏。

本のプレゼント
創業30年　日本航空　海外日本人学校へ

日本航空では、創業三十周年事業の一環として海外の日本人学校に本を贈ることになり、十月五日海外子女教育振興財団に同社高木社長から、総合目録が贈呈された。

日航ではこの三十年間支援してもらった利用者に感謝ということで九月から千一月までさまざまな行事事業をしているが、海外の日本人学校に対しては本の贈呈ということになった。本紙掲載中の小西さやかさんの「あめりか子育て日記」に、昭和四十八年、発足したばかりで本不足に悩む、ニューヨーク日本語教室ウエストチェスター分校の図書室に、日航から本の寄贈があり子どもたちが大喜びするさまが描かれているが、海外っ子へのおくりものには本が一番いいということになったもの。全世界に散らばる日本人学校（全日制）三十六校、補習授業校二十校に対し、あらかじめ用意してあるリストの中から十五万円までの本を現地校に選んでもらい、贈呈される。すでに希望は出そろっていて現在発注中、現地に届くのは十月下旬か、十一月前半になる予定。

なるほど展 作品を募集

婦人発明団体として約三十年の歴史を持つ社団法人婦人発明家協会が「第十五回なるほど展」のための作品を募集している。

作品は衣、食、住など生活と密着した新考案品ならなんでもよいが、実物か模型に限り、紙上プランや図面のみのものは受付けない。また非衛生的なものや、生鮮食品、非常識なものもダメ。

大きさは一〇〇㌢立方前後まで、重量は三㌔以内。

一人何点出品してもよいが、申込料は一点単位。

応募者の特典として、作品は審査の上、佳作に準ずる物以上を、「なるほど展」に展示し、一般公開する。特賞十一点、なるほど賞十点に楯と賞状を贈る。また商品化を希望する人は、同協会のコンサルト部門が相談に乗ってくれる。出品が商品化された場合、会員に限り京王百貨店内の「なるほどコーナー」で販売できるようにも推せんもしてくれる。

応募申込書の締切りは昭和五十六年十月三十日（必着）。作品搬入は同年十一月二十六日、二十七日の二日間。

問い合せは、東京都千代田区神田小川町一の六　折本ビル　社団法人婦人発明家協会☎03(255)1098・1544。

婦人手帳

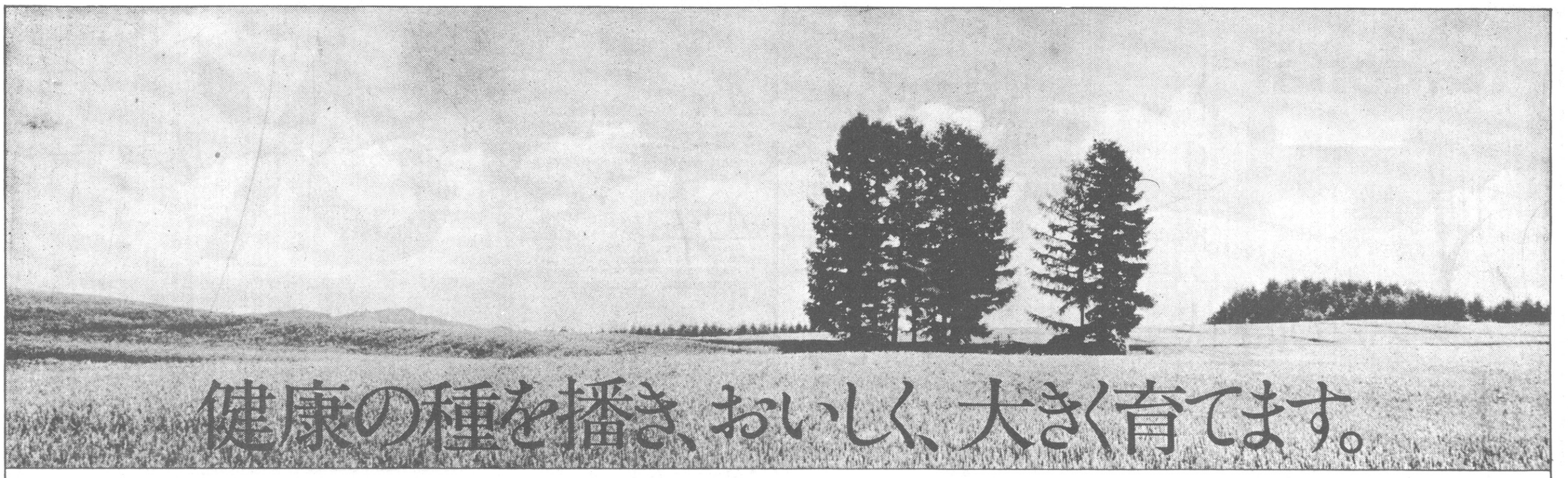
★★★　ことしはトリ年、といっても干支（えと）の動物がもてるのは〝年賀状だけ。トリ年も鳴かず飛ばずで間もなく終るかと思っていたが〝東京・福生市の〝野鶏天国〟の愉快な記事が目についた。多摩川のがけを上った玉川上水沿い。民家に接した雑木林にヒヨコを含めた五十羽のニトリがいて、二十㌢もの高さの樹間を自在に飛んでいる。六年前に住みついた捨てヒヨコが、犬、ネコの襲撃に対抗して本来の飛ぶ性（サガ）に目覚め紆余曲折の末、自らの天地を築きあげたのだというから天晴れではないか。

★★★　林の隣の主婦は「親鳥からヒヨコまで互いに助け合い自力でエサをあさり敵から身を護る。エサはヒヨコから先に。それにくらべ飼い鳥はヒヨコのエサを奪い、自立の気構えがない」と何やら人間社会にも通用するような感想。そう、トリでもトリでもすべて過保護がいけない。大分前のことで何という俳優さんだったか失念したが、バク進するオートバイがニワトリ小屋に突っ込み、数百羽が一度にけたたましく空中に舞い立つ——という勇壮な場面を想定。実際にやってみたら、全然飛ばない。最近はみなこれブロイラーだからだらしなく逃げ歩くのみ。止むを得ず、アルバイトを傭って空中へ放り上げてもらったと、そんな話がありました。

★★★　空を飛び回らないまでも、せめて農家の庭先でミミズを探す懐しい光景を復活させようという運動が、青森、秋田、香川、福岡などの各県で着実に根をおろしているそうだ。小学生が三本足のニワトリを描いた、というショッキングな〝事件〟なども刺激になったようだが、「安全で安い卵を」「農村の自給率を高めよう」という自分たちの中からの反省もあった。たとえば青森県の木造町農協が昨年五月から始めた「一戸十羽養鶏運動」。〝孫と一緒に世話をするのが楽しみ〟といった家族のふれ合いも改めて見直したい。〝効果〟もあってこの運動大きく輪をひろげているという。ブロイラーもまずいが卵も限近はますますくなった。「新鮮で濃い黄身」その昔の味を、味覚の秋、ことさらに懐しく思い出すのである。

音を鮮やかにストック。

鉄が身を粉にして音を吸引。今や音楽に、会議に大活躍の録音テープも、鉄が重要な役割をはたしています。強化ポリエステルの表面に塗布されている、磁性の強い鉄粉が音をひきつけ保存。これは鉄に磁性があるからできる業です。
新日本製鐵



健康で豊かな生活は、良い食生活から。日清製粉は、1900年の創業以来、つねに品質の保証・向上に万全を期した製品をお届けしてきました。少しのまちがいも許されない食品には、総合的基礎研究に立って、最新鋭設備を駆使し、厳しい品質管理が必要です。いま、日清製粉グループは、総合食品メーカーとして、さらに豊かな食生活の実現をすすめています。皆さまの信頼におこたえする、責任ある製品を絶えずお届けし、理想的食生活の環境づくりに、いっそうの努力を続けます。

健康で豊かな生活を…日清製粉グループ　日清製粉
日清飼料・日清畜産センター・日清ペットフード・日清ハム・日清フーズ・日清ディーシーエー食品・マ・マーマカロニ・日清化学・日清製薬・日清エンジニアリング

（第三種郵便物認可）

商品テスト　ジョギングシューズ

スポーツの秋、さっそうとジョギングする女性を早朝の街や公園でみかけますが、気持よく走るには、まず走りよい靴が必要です。デパートや専門店のジョギング用品売場にはさまざまな靴が飾られていますが、その中から自分に合った一足を探すのはなかなかむずかしいもの。一つ一つがかりに、商品科学研究所（座談テストキチン・コア）で行ったジョギングシューズのテスト結果をのぞいてみたら――

サイズにかなりの差　型くずれもポイント

試してみて大き目のを

そこでなぜ差があるのかがわかってきました。原因は、靴底のフィット性にあるようです。ジョギングシューズは、レース用とジョギング用の2つに大きく分けられますが、ジョギング用シューズにも、練習量用と、ウエイトトレーニング用、レース用とがあります。

靴底の構造は、ジョギング用シューズの場合、足の裏全体を支えるために、土ふまずの部分にアーチ状のカーブがついています。ところが、足の形は人によってさまざまで、このアーチの位置が合わないと、足の裏全体が靴底にフィットしません。

フィットしないと、ジョギングの際に、足の裏全体で衝撃を吸収することができず、足首や膝に負担がかかってしまいます。

また、靴底の素材にも、ゴムやプラスチックなどがありますが、ゴムの方がクッション性にすぐれています。

靴底の厚さは、厚ければ厚いほどいいというものではありません。厚すぎると、足の裏の感覚が鈍くなり、ケガをしやすくなります。

靴の重さは、軽ければ軽いほどいいのですが、軽すぎると、足首をしっかりと固定することができません。

靴の重さは、片足で200グラム前後が適当です。

靴の上部の素材は、通気性のよいものを選ぶことが大切です。

靴底のかたさも、靴選びのポイントです。かたすぎると、衝撃を吸収しにくくなります。

靴のかたさは、靴底を手で曲げてみるとわかります。

靴底の厚さは、厚ければ厚いほどいいというものではありません。厚すぎると、足の裏の感覚が鈍くなり、ケガをしやすくなります。

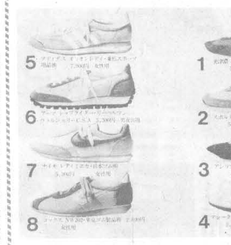
靴の重さは、軽ければ軽いほどいいのですが、軽すぎると、足首をしっかりと固定することができません。

靴の重さは、片足で200グラム前後が適当です。

靴の上部の素材は、通気性のよいものを選ぶことが大切です。

靴底のかたさも、靴選びのポイントです。かたすぎると、衝撃を吸収しにくくなります。

靴のかたさは、靴底を手で曲げてみるとわかります。



池袋テストキチン・コア

「あの日夕焼け」に感動の手紙

「あの日夕焼け」の作者の鈴木政子さん

昨年1月、千日目の本（六冊）で、茅ヶ崎市の主婦、鈴木政子さんがつづった、闘病の記録『あの日夕焼け』（婦人画報社刊）。

発売と同時に、多くの読者から感動の手紙が寄せられ、ベストセラーとなりました。

鈴木さんは、いまの小児、戦後の食糧難の時代に育ち、大学生活のさ中、突然、脳腫瘍に倒れました。

だんだんと視力が衰えていき、ついに失明。

鈴木さんは、いまの小児、戦後の食糧難の時代に育ち、大学生活のさ中、突然、脳腫瘍に倒れました。

だんだんと視力が衰えていき、ついに失明。

平和の願いは共通　500通―半分は子供

タイプにし返事にかえ配る

さん宛てに書いてくださった感想をまとめ、『あの日夕焼け』（婦人画報社刊）として出版されました。

この本を読んだ子どもたちから、鈴木さんのもとに、500通を超す手紙が寄せられました。

手紙の内容は、

「婦人の10年」実践の時迎え

大阪市地婦協・理事研修会

男性の理解と協力

変る生活、婦人の活動また

大阪市地域婦人団体協議会（山根隆子会長会員十七万名）の理事研修会は八月二十五日㈫午前十時～午後四時まで天王寺区上汐町五丁目の市立婦人会館で開催された。市内各区からは会長、副会長が参加し、又、市役所からは坂本宗子婦人教育課長を始め、坂本秀雄ユネスコ協会事務局長、竹林主査が出席、助言者として富士福井大学教授を迎え、熱心な研修が続けられた。この研修のねらいとしては

①「国連婦人の一〇年」が六年目に入った実践の段階での男性の理解と協力②婦人の生活周期の変化と高齢化社会、生きがいの発見と創造（市婦協課題）③地域婦人団体の特徴の再認識。地域に網の目を張った生活者のあつまり、二〇才～八〇才の婦人④リーダーの使命――会員の生活実感と①と②をどう結びつけるか――があげられた。

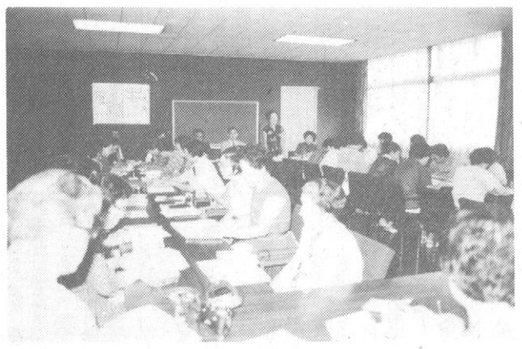
とめられて活動を推進されることが望ましい。学習が成果あるようお祈り申上げます」と激励の言葉が述べられ富士福井大学教授の講演に移った。

富士教授は、まず「男女平等」などについて行われた調査に触れ、事実を確める事の重要さを強調、その結果をふまえて、自分の夫などとも話合い、共に学習し合うことが肝要だと説き、男性を各年代の生きがいと八〇年代の婦人活動を進めるために」をテーマに講演した。

まず「厚生省の統計調査部発表によりますと平均寿命は、男性が七三・三歳、女性が七八・八三歳位になります。世界で一番はアイスランドですが、これは二十四万人位しか人口はありませんので日本と比べものになりませんから、日本が平均寿命に関しては世界一ということになります。明治、大正の頃は平均寿命が四十九歳です。そこで人生は4は四つに分けて考えられます。一つは成長期で結婚するまで、それから次に結婚してから子供を育てる子育ての時代、そして今は平均二、二人にまず山根会長が「私達の婦人団体は二〇歳から八〇歳までという非常に幅の広い婦人の層であり活動内容にも色々ございます。昨年からは婦人の一〇年というのをテーマにいたしまして、全単位学級で婦人の一〇年をテーマとして取組んでおります。皆さん理事さん方は区協のリーダーでございます。その下にある単位団体を如何にしてリードして行くかという事も皆様方の責任でございます。いまはもう実践の時代です。どういうことを実践して行かねばならないか、今日はみっちり勉強していただきたいと思います。」とあいさつ、続いて坂本宗子市教委員婦人課長の「優れたリーダーを得るということは非常に団体活動に取っては大切なこと」と思います。優れた能力と、責任感を持つリーダーが新しい知識情報の吸収につ

富士福井大学教授

坂本事務局長


理事研修会であいさつする山根隆子会長（立っている方）

奉仕の経木書き

天王子母と子の共励会

九月二十三日は秋分の日で特に四天王寺境内は参詣人で一杯であったが、天王寺区母と子の共励会（大林志栄会長）では岡橋会長以下、松原副会長等幹部一同が早朝から詰めかけ恒例の経木書を奉仕した。他店より割安となるため、休む間のない程の忙しさであった。一つには、亡き夫、家族を忍ぶ奉仕の行事であり、一般参詣人も時にこれに加わって経木書に奉仕しているが、剰余金は会で福祉資金として活用される。

31回かぞえ盛大に

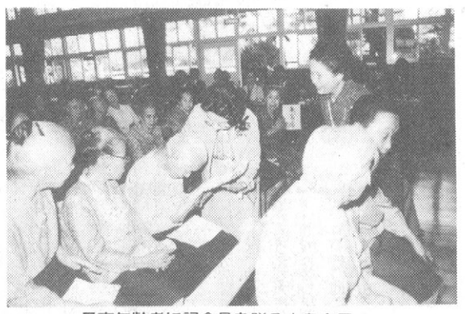
新森小路婦人会 敬老会に九六一名

大阪市旭区新森小路婦人会（小島鶴子会長）主催の第三十一回敬老会は協催・新森小路町会連合会と後援・新森小路校下社会福祉協議会で新森小路小学校講堂で本年も九月二十六日㈯午後一時から盛大に開催された。

元気に敬老会に出席のお年寄りたち

開会のあいさつに続いて小島鶴子会長が「昨年敬老会にご案内を差上げました方の数が八六六名でございました。今年は何と九六一名ですから亡くなられた方も大分あったと思いますのに、それをまだ上廻って、そして六十九才から七十才になられた方が九十五名あるということは、もう本当にお目出度い事です。皆さまは戦争はじめ色々なことを乗り越えて来られましたが一面それだけの事を自分の目で見、体験して来られたということは意義のある生涯ではなかったかと思います。どうか風邪を引かないで下さい、飲みすぎたり食べすぎたりするようなことのないように一日一日を大切にして、そして幸せを――」とあいさつ。

次に後援会々長森友進会長のお祝いの言葉のあと、最高齢者の平本さん（男性）杉本さん（女性）に小島会長と高橋副会長から記念品が贈呈された。続いて金婚夫婦にも記念品が贈呈され、会場は祝


最高年齢者に記念品を贈る小島会長

アトラクションの部の新森幼稚園児たち

んばかりの大拍手であった。

続いて来賓の祝辞に移った。

小川旭区長――今回は三十一回目の敬老会という事で、新森小路婦人の皆さん方、そして連合町会の方々、こんなに長い間毎年やって頂いているところは外に無いだろうと思います。御礼を申上げたいと思います。皆さん方は明治、大正、昭和と非常に厳しい時代に堪えて来られましたが、どうか若い人たちにも十分気付いたことを伝えて頂けるように強くお願いを申し上げたいと思います。

井坂旭区婦人団体協議会副会長――元気な皆さんを拝し本当にうれしく思います。三十年余り毎年敬老会をなさいましたことに私共頭が下がる思いでございます。敬老会の皆さんもこれから何かに生甲斐を見出されて一日一日を楽しく暮らして下さいませ。

祝辞に続き吉村市会議員と浅尾会長（西大宮婦人会長）からの祝電が披露され、ご老人代表の謝辞で第一部は終り、小憩の後、第二部のアトラクションに入り、木藤芳江さんと河合幸子さんの司会で楽しく進められ、ご出席のご老人方には楽しい半日となった。

生前の貢献を讃え 物故者の追悼法要

大阪市母と子の共励会

社団法人大阪市母と子の共励会（大林志栄会長）の物故者追悼法要が九月四日午後二時から天王寺区の四天王寺本坊で、しめやかな会長の開会のあいさつに続いて法要にうつり参加者一同は心から物故者の冥福を祈り、次のような追悼の言葉が述べられた。

大阪母と子の共励会長　大林志栄氏

「本日、ここに社団法人大阪市母と子の共励会主催のもとに昭和二十六年以来逝去されました故名誉会長及び各区歴代会長、並びに職員のみたまをお祀りして追悼供養の法要を営むに当り、ご霊前に捧げ謹んで哀悼の意を表します。

思えば本会が発足して、はや二九年の歳月を経、その間激しい時流の変遷と厳しい世相、激動の時代の中において幾多の艱難辛苦にも耐えられながら各区共励会の基礎をつくられ、母子寡婦家庭の悩める者、病める者、迷える者に暖かい手を差し伸べられ、母子福祉に寝食を忘れて献身されました諸霊の貴献は筆舌に尽せない大きなものがあります。また今日までの移り変りの激しい社会を乗り越えて、現在の共励会が発展してきた姿を見て厳くことも出来ずに故人となられました方々のうえに思いをはせますとき、まことに痛惜の情にたえません。

いまここに共励会関係物故者の尊霊を合祀し、ご来賓とご遺族及び私たち志を同じくするものが相集い諸霊の御前に、ともに今後の母子寡婦福祉の充実と共励会の発展に対し、より努力することを、ここに固くお誓い申しあげます」

大阪市長　大島靖氏（代読）

思えば、諸霊は昭和二十一年から二十九年にかけて、あの社会経済の不安定な戦後の混乱期にあって、母と子の共励会の前身であります。未亡人会の結成に参画され母子福祉、寡婦福祉の推進者として、重要な役割を担い、ご尽力をつくされました。その大阪市母と子の共励会も来年、結成三十周年を迎えられると聞き及んでおりますが、母子、寡婦福祉に注がれた諸霊のご熱意と相互扶助の精神は共励会のゆるぎなき伝統として脈々と受けつがれ、今日の発展に寄与しているところであります。

近年、母子福祉、寡婦福祉の諸制度も充実されてまいりましたが、今なお、不慮の事故などで一家の柱を失われた母子家庭はあとをたたず憂慮に堪えないところであり本市におきましても、昨年から母子家庭医療費助成制度を発足させるなど、母子福祉施策の充実に努めております。

ここに、諸霊のありし日のお姿に思いをはせ、そのご遺徳をしのびたいと思います。

弔電の披露に続き、焼香にうつり、まず故中馬前名誉会長（中馬前大阪市長）夫人を始め各遺族の方達、そして行政関係、各区役所代表の区民室長、相談係長、共励会代表の焼香がとどれるをなく続いた。

訪問販売と消費者保護

くらしの知識

訪問販売のトラブルが激増している。大阪市消費者センターのくらしの一日講座での神戸大学法学部教授・石田喜久夫氏の「無店舗販売の落し穴」が「くらしのアンテナ（二二号）」に掲載されているので、その中から「訪問販売等に関する法律」＝訪販法＝による消費者保護について述べている部分を抄録してみよう。

法販法第4条では、セールスマンに申込書面の交付を義務づけている。本来、契約は口約束だけでも成立するもので、民法では書面での契約を義務づけていない。口約束だけの契約成立はあくまで取引相手が明確になっていて、しかも取引内容が複雑でなかった時代が前提となっているところが現代社会では、人口移動が激化し昔のような村落共同体というものがなくなるにつれ、契約書の必要性が増大してきた。

特に訪問販売の場合は、一元的な取引が大半で、セールスマンが約束を反古にする要素が多分にあるため、消費者保護の立場から書面の交付を義務づけている。

訪販法第6条では、クーリング・オフ（頭を冷やし冷静に考える）の権利を認め、4日以内であれば無条件に申込契約の撤回ができると規定している。取引法の大原則としては、一旦締結した契約は守らなければならないがこの前提は、十分な判断能力のある者がだまされもせず、自己の判断で契約に合意したと解釈するからである。社会心理学を取り入れた現代の販売戦略は、判断能力があるべき人間の正常心を狂わす作用を用いることがある。クーリング・オフは、この判断能力を狂わす作用を取り除く制度といえる。ただし現金取引や消耗品を一部使用した場合はクーリング・オフの権利行使が認められていない。現金取引にこの権利が認められていないのは、金額を支払い、商品を引取るという決断をする人はよく考えて行動したと解釈されるからである。ここで重要なのは、クーリング・オフの権利が行使できなくても民法の取引ルール（債務不履行、瑕疵担保）で契約を解除することができるということ。

訪販法第7条では、損害賠償額の制限が規定されている。もともと損害賠償額をいくらにするかというのは自由に決められている。しかし民法でも制限がある。これは他人の無知、窮迫、軽率さに乗じて不当な利益を得ようとする目的で行なわれた行為は公序良俗に反して、無効というルールがある。にもかかわらず、なぜ訪販法で損害賠償額の制限を規定する必要があるのか、それは公序良俗に反しない範囲の解釈上の問題で、従来の取引ではぎりぎりで公序良俗に反しないとされた場合でも、かなり高額な損害賠償額が予定されていた。それを消費者保護の立場から合理的な額に修正したものといえる。

新製品

衣類乾燥機と洗たく機をセットにしたホームランドリーの国内出荷は（五六年度出荷見込八〇万台、前年比一五九％）順調に推移して

高さ一七三㌢の
ホーム
ランドリー
……三洋電機

いる。現在、衣類乾燥機の七〇％強がホームランドリーとして販売されている。

この背景としては、勤労主婦の増加、主婦の外出の機会の増加により、洗たく、乾燥時間の制約が多くなっていることや、洗たく物の乾燥に規制のあるマンションの増加や、排気ガス、ホコリ等で乾燥場所が制約されるなど住宅面からの要因があげられる。

ただ、洗たく機の上部に、専用ユニットで衣類乾燥機をセットするため、全高が一九〇㌢～二〇〇㌢前後になり背丈の高いのが難点だった。

新製品は一七三㌢と業界で最も全高が低く、また据付スペースも六八㌢×四八㌢と最も狭い。衣類乾燥機のドア中央部までの高さも一四三㌢と、平均的日本女性の視線とほぼ同じで、洗たく物の出し入れが容易。

乾燥機の容量は、洗たく機と同じで、洗たく容量三㌔、乾燥容量一・五㌔。

標準価格　九七、八〇〇円

マイクロカセット オーディオ機器二種

―松下電器産業

松下電器では、マイクロカセットに一本化した。次のような特徴がある。①テープスピード2段切換（二、四㌢／秒、一、二㌢／秒）を生かしながら高い走行性能を実現したデッキ部

②FM、AM各六局づつまであらかじめセットしておけば、あとはボタンを押すだけで簡単に選局できるチューナ部

③出力十五㍗プラス十五㍗と迫力ある音が楽しめるアンプ部

（標準価格）

RS―G800　一〇八、〇〇〇円

RS―M212　六九、八〇〇円

マイクロカセットオーディオ

小型調理器 ジャー炊飯器 ホットプレート オーブントースター シャープ

シャープは、〝味覚の秋〟に向け、ジャー炊飯器十二機種、ホットプレート四機種、オーブントースター五機種、合計二十一機種の小型調理器を発売している。

好評の〝本炊き（はじめチョロチョロなかパッパ）〟シリーズと〝タイマーつき〟に加え、求めやすい〝標準型〟の三系列十二機種。

焼面用処理が高く、テーブルのスペースセーブにもなる団らんを象徴した独創の〝スーパー凡円〟に新ハードフッ素樹脂加工を採用。耐摩耗性、耐腐触性が向上。

（オーブントースター）

スナックメニューを広げるワイドオーブンタイプ（山形パン二枚、またはグラタン二皿）と、清掃のしやすい〝焼網上下可動方式〟を採用。

小型調理器いろいろ

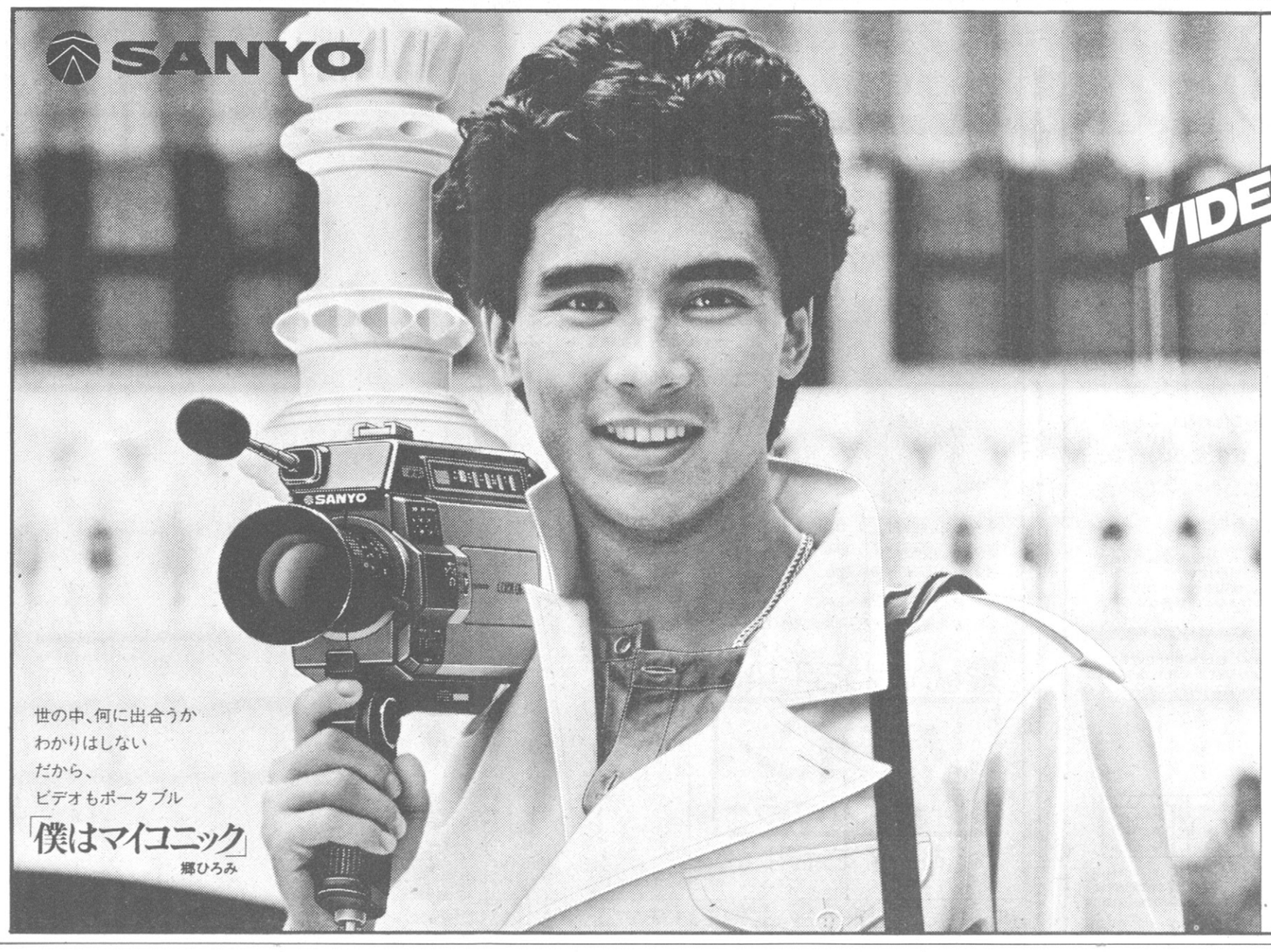
衣服のサイズ表示

百貨店側から説明聞く

根隆子会長・有力六婦人団体で結成・会員四十五万名）は最近婦人の間で問題になっている「衣服のサイズ表示について」の懇談会を八月三十一日、東区船場中央三丁目の大阪市経済局研修室で大阪百貨店協会の協力を得て開かれた。

協会側から山根会長はじめ理事幹部五十四名が出席、百貨店協会の森本事務局長のあいさつに続いて大丸百貨店消費者センターの下村専務長からスライドなどを使っての説明が行われた。

そのあと合理化協会の皆さんからの質問に対して下村所長はじめ百貨店代表から説明が行われた。



上手に使って上手に節電

VIDEO HOLIDAY ビデオを持って外に出よう

ビデオの操作がカメラで できる…

カメラリモコン。

撮ったその場で画像が確かめられる。

当社が初めて採用した「カメラリモコン」。撮影中、カメラだけを持って、ビデオ本体から離れて撮影したい……。そんな時、録画・再生・正・逆送りサーチなど7つの操作がカメラでできる多機能「カメラリモコン」が威力を発揮。ビデオ側で操作していた今までにくらべていっそう撮影に専念でき、画像のチェックもすばやくおこなえます。

小型・軽量、最長録画4時間半。

マイコニックEP8は、回路の合理化、IC化による部品の大幅な集約化、高性能クォーツ制御のD.D小型モーター内蔵シリンダーなど精密加工技術を結集し、徹底した小型化を追求。重さも4.8kg（本体）と手軽。テレビ番組の録画も、テープ切れを心配しなくてもいい最長4時間半録画（βⅢモード、L750S使用時）を実現しました。

ポータブルビデオ βⅡ/Ⅲ
VTC-EP8 標準価格188,000円
（リモートコントローラーつき）

カラービデオカメラ
VCC-380 標準価格198,000円

世の中、何に出合うか
わかりはしない
だから、
ビデオもポータブル
「僕はマイコニック」
郷ひろみ

マイコニック　サンヨーポータブルビデオ

Beta β
〈録画再生について〉●このビデオはβ方式のビデオです。βマークのついたビデオテープ以外使用できません。●βⅢモード（テープ速度1.33cm/sec）で録画したテープは、βⅡモード（テープ速度2cm/sec）専用のビデオで再生できません。●あなたがビデオで録画したものは、個人として楽しむなどの他ひ、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

三洋電機株式会社